

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

資料4-2

令和3年 1月 20日

協議会名:	菰野町地域公共交通会議
評価対象事業名:	地域内フィーダー系統確保維持費補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>菰野町では、鉄道、路線バス、コミュニティバス、タクシー、オンデマンド交通である「菰野町のりあいタクシー」、大羽根園で運行中の公共交通空白地有償運送「あいあい自動車」などの公共交通が運行しており、高齢者等の移動制約者の買物、通院等のための利用、通勤・通学のための利用に加え、来訪者の移動手段といった目的でそれぞれ利用されている。</p> <p>令和2年10月からオンデマンド交通「菰野町のりあいタクシー」の町内全域での運行を実施することから、コミュニティバスの増便や運行見直し、停留所の新設などを行い、当町に最適な交通体系の構築を目指す。</p> <p>また、町内の公共交通のさらなる利用を促す目的でシステム構築を行い、町民の方に利用されている菰野町MaaS「おでかけこもの」の更なる機能追加を推進する。</p>